

【リハビリテーション学部リハビリテーション学科理学療法専攻】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			時間		備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実習	時単 間位	総 時間		
教養基礎科目	科学的思考の 基盤	生命の科学	1前	2		○			15	30	2単位以上選択必修	
		エネルギーのしくみ	1前	2		○			15	30		
		情報科学	1前	2		○			15	30		
		基礎統計学	2後	2		○			15	30		
		医療英文講読	3前	1		○			15	15		
	人間と生活	心理学基礎	1前	1		○			15	15	2単位以上選択必修	
		人間関係論	1前	1		○			15	15		
		倫理学	1後		2	○			15	30		
		教育学	2前	2		○			15	30		
		教育心理学	1後		2	○			15	30		
		英語Ⅰ	1前	1		○			30	30		
		英語Ⅱ	1後	1		○			30	30		
		英語Ⅲ	2前		2	○			15	30		
		健康科学	2後	1		○			30	30		
	レクリエーション	1前		1			○	15	15			
	社会の理解	生物と環境	1後		1		○		15	15	2単位以上選択必修	
		現代社会の理解	1前		1		○		15	15		
		国際協力論	2前		1		○		15	15		
		経営学	2前		1		○		15	15		
		法学入門	1後		1		○		15	15		
		社会福祉学	1前	1			○		30	30		
	複合教養	スタートアップセミナー	1前	1				○	30	30		
		医療職教養演習	1前	1				○	15	15		
小計 (23科目)		—	15	16	0	—			—	540		
専門科目	人体の構造と 機能及び 心身の発達	解剖学Ⅰ	1前	2		○			30	60		
		解剖学Ⅱ	1後	1		○			30	30		
		解剖学実習	1通	1				○	45	45		
		生理学Ⅰ	1前	2		○			15	30		
		生理学Ⅱ	1後	2		○			15	30		
		生理学実習	2前	1				○	45	45		
		運動学総論	1後	1		○			30	30		
		運動学	2前	2		○			30	60		
		運動生理学	2後	1		○			15	15		
		運動学実習	2後	1				○	30	30		
		人間発達学	1後	1		○			30	30		
	小計 (11科目)		—	15	0	0	—			—	405	
	疾病と障害の 成り立ち及び 回復過程の促進	病理学	1後	1			○			15	15	
		公衆衛生学	2後	1			○			15	15	
		臨床心理学	2前	1			○			30	30	
		内科学	2前	2			○			15	30	
		整形外科学	2前	2			○			15	30	
		神経症候学	2前	2			○			15	30	
		精神医学	2前	1			○			30	30	
		小児科学	2前	1			○			30	30	
		リハビリテーション医学	1後	1			○			15	15	
		医療安全学	1後	1			○			15	15	
		臨床検査・画像診断学	2後	1			○			30	30	
総合リハビリテーション学	3後	1			○			30	30			
小計 (12科目)		—	15	0	0	—			—	300		
保健医療福祉と リハビリテー ションの理念	リハビリテーション概論	1前	2			○			15	30		
	多職種連携	3後	1			○			15	15		
	障がい者スポーツ概論	2前	1			○			30	30	初級障がい者スポーツ指導員資格取得該当科目	
小計 (3科目)		—	4	0	0	—			—	75		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			時間		備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実習	時単 間位	総 時間		
専門科目	基礎理学療法学	理学療法概論	1後	2			○			15	30	
		理学療法研究法Ⅰ	2通	1				○		15	15	
		理学療法研究法Ⅱ	3通	1					○	30	30	
		人体触察法実習	1後	1					○	30	30	
		臨床運動学実習	3前	1					○	30	30	
		運動療法総論	2後	1			○			30	30	
		運動療法演習	3後	1				○		15	15	
		小計(7科目)	—	8	0	0				—	180	
	理学療法管理学	理学療法管理学	3後	1			○			15	15	
		理学療法管理学演習	4後	1				○		15	15	
		小計(2科目)	—	2	0	0				—	30	
	理学療法評価学	検査測定法	2前	2			○			15	30	
		検査測定法実習	2後	1					○	30	30	
		理学療法評価法	3前	2			○			15	30	
		理学療法評価法実習	3後	2					○	30	60	
		小計(4科目)	—	7	0	0				—	150	
	理学療法治療学	神経筋障害理学療法治療学	2後	2			○			15	30	
		神経筋障害理学療法治療学実習	3前	1					○	45	45	
		運動器系障害理学療法治療学	2後	2			○			15	30	
		運動器系障害理学療法治療学実習	3前	1					○	45	45	
		内部疾患系障害理学療法治療学	3前	2			○			15	30	
		内部疾患系障害理学療法治療学実習	3後	1					○	45	45	
		小児疾患系障害理学療法治療学	3前	1			○			15	15	
		小児疾患系障害理学療法治療学実習	3後	1					○	30	30	
		老年期障害理学療法学	2後	1			○			30	30	
		日常生活活動学	3前	2			○			15	30	
		日常生活活動学実習	3後	1					○	30	30	
義肢装具学		3前	2			○			15	30		
義肢装具学実習		3後	1					○	30	30		
物理療法学		3前	2			○			15	30		
物理療法学実習		3後	1					○	30	30		
臨床理学療法総合演習		3後	1				○		30	30		
	小計(16科目)	—	22	0	0				—	510		
地域理学療法学	生活環境論	3前	1			○			30	30		
	予防理学療法学	2前	1			○			15	15		
	予防理学療法学実習	2通	1					○	45	45		
	地域理学療法学	3前	2			○			15	30		
	小計(4科目)	—	5	0	0				—	120		
総合理学療法学	臨床実習Ⅰ(見学)	1通	1					○	45	45		
	臨床実習Ⅱ(地域)	4通	1					○	45	45		
	臨床実習Ⅲ(評価)	3後	4					○	45	180		
	臨床実習Ⅳ(総合1)	4通	7					○	45	315		
	臨床実習Ⅴ(総合2)	4通	7					○	45	315		
	臨床セミナー	1通	1				○		15	15		
	卒業研究	4通	2				○		15	30		
	総合演習	4通	2				○		30	60		
	小計(8科目)	—	25	0	0				—	1005		
専門発展科目	臨床力アップ演習Ⅰ(病期別)	4後	1				○		15	15	1単位以上選択必修	
	臨床力アップ演習Ⅱ(中枢神経系障害)	4後		1			○		15	15		
	臨床力アップ演習Ⅲ(運動器系障害)	4後		1			○		15	15		
	臨床力アップ演習Ⅳ(内部障害)	4後		1			○		15	15		
	臨床力アップ演習Ⅴ(精神障害)	4後		1			○		15	15		
	臨床力アップ演習Ⅵ(発達支援)	4後		1			○		15	15		
	臨床力アップ演習Ⅶ(スポーツ支援)	4後		1			○		15	15		
	小計(7科目)	—	1	6	0				—	105		
合計(97科目)		—	119	22	0				—	3420		
学位又は称号		学士(理学療法学)			学位又は学科の分野			保健衛生学関係(リハビリテーション関係)				
卒業要件及び履修方法												
<p>教養基礎科目の必修科目15単位と選択科目から6単位以上(「科学的思考の基盤」区分から2単位以上、「人間と生活」区分から2単位以上、「社会の理解」区分から2単位以上)を修得する。専門支持科目の必修科目34単位、専門基幹科目の必修科目69単位、専門発展科目の必修科目1単位と選択科目から1単位以上修得し、卒業要件の126単位以上修得すること。(履修科目の登録上限:48単位(年間))</p>												